

「うーん……」

ベランダで股を開く私は、中に入っているデイルドを出し入れしながら、唸っていた。

ここ最近、性欲は溜まっている。ベランダでオナニーだっと思っている。それなのに、何かが決定的に欠けているのだ。

気持ちいいと言えば気持ちいいのだが、何かが物足りない気がする。ベランダ、マンションの外廊下、公園。色々な場所で日野とセックスして、最高に興奮したあの瞬間が忘れられずにいる。

もっと違うところで、もっと人目に付くところでセックスしたい。何処かい場所は無いだろうか。

「ん……」

ぐぼぐぼと卑猥な音を出しながら、私はセックスする場所を求めている。